

ビジネスアイデアの概要

偽物の流通によって、社会に色々な問題が発生される。例えば、メーカーのブランドのダメージと売上の低下、消費者の権利の損傷、不安で低い信頼性の社会につながる。近年サプライチェーンの様々なシステムにブロックチェーンとQRコードを用いた商品追跡システムが導入されている。しかし、偽のQRコードや正規QRコードを違法コピーによって、偽物の流通の問題を解決できなかった。本事業ではブロックチェーンと暗号化技術を活用して偽物を防止できるSHAMBAサプライチェーンを開発する。SHAMBAはQRコードを用いた商品追跡システムで、MICAやSICAという独自技術（特願2022-058678）を使って、正規QRコードの大量コピーや単一コピーでの模倣品リスクにも対応が可能である。

ビジネスアイデアを事業化するための課題

- MICAとSICAが有効であるかの検証
- Blockchain技術とMICAとSICAを活用したプロトタイプの作成
- ファストカスタマー獲得に向けた市場調査
- SHAMBAについて日本のメーカーのご意見などの調査
- Cross Marketのビジネスモデルに関する研究

事業化の見通し

MICAとSICA技術を応用したSHAMBAのプロトタイプの作成も完了したので、今後はSHAMBAのビジネス版の開発を続け事業化をめざす。SHAMBAのビジネス版を開発するために、日本のメーカーのご意見の調査やファストカスタマー獲得に向けた市場調査が必要である。

事業者情報

■■■■■(Tran Thi Hong)

- 出身国のベトナム
- 15年間情報の分野で複数の研究チーム（ブロックチェーン、暗号化）
- 大阪公立大学 講師



ビジネスアイデア概要図等

